

第50号

2012.1.15

たはら

社協だより



障がい者交流会「餅つき大会」の様子

平成23年12月18日(日)、あつみライフランドにて、障がいのある方とその家族のみなさんの交流を目的に、社会福祉協議会では「餅つき大会」を開催しました。平成21年から3回目となりますが、毎回好評をいただいております、今回も大勢の方にご参加いただきました。

目次

- 年頭のごあいさつ、義援金について2
- 福祉のつどいを終えて3
- 身障大会、クリスマス会、もちつき会、男の料理教室レシピ4
- 「共生のまち」フォーラム、ハートイン東三河について5
- お知らせ・参加者募集、ふくしクイズ6~7
- よみとき福祉用語、心配ごと相談スケジュール他8

田原社協

検索

クリック

年頭のごあいさつ



新年明けまして おめでとうございます。



社会福祉法人田原市社会福祉協議会
会 長 豊 田 慈 證

旧年中は、社会福祉協議会の事業にご理解ご協力を頂きまして誠に有難うございました。ことに、東日本大震災に際しては多くの皆様の善意が届けられ、共同募金会を通じて被災地へ「義援金」を送らせて頂きました。心より厚くお礼申し上げますと共に、被災地の1日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

さて、平成24年がいよいよスタートしました。皆様にはそれぞれ新たな想いや希望を抱いて新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。年の初めには、どうか今年1年が良い年でありますようにと祈り、毎日毎日が良い1日であって欲しいというのは万人の願いです。

中国、唐の時代の禅僧「雲門」の言葉に、『日日是好日』があります。

毎日が素晴らしい日だ、といった意味ですが、それはなにも物事が順調にいつている、ということではありません。もしもそうであれば、何か嫌な出来事が起きて、すぐに「不好日」になってしまいます。確かに順調というものは、そう長続きしないものです。

『日日是好日』とは、毎日毎日を好日にしなさい。どんな日であっても、「今日は良い日だ」と思うようにすることが大切だ、と禅僧の雲門は心の持ち方を説いております。

今年も出会うであろう様々な出来事をしっかりと前向きに受け止め、家族や地域社会のつながりを大切にして行けば、きっと『日日是好日』になることでしょう。

「市社協」も人と人との「つながり」を第一に「福祉の輪」をさらに広げてまいりたいと思います。

今年1年が、皆様にとって良き年でありますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

義援金のご報告

多くの皆様から義援金をお寄せいただき、誠にありがとうございます。今回は、以下の皆様から東日本大震災に447,115円の義援金をいただきました。平成24年3月31日まで受け付けておりますので、引き続き、温かいご支援をお願いします。

また、三重県災害義援金に15,000円いただきました。

- 東日本大震災義援金（総額7,713,219円） 9月1日～12月26日（敬称略）
- 大正琴 のぎくの会、きんせんかの会、かきつばたの会 ●田原福寿園 ●宮川敏彦
- 福寿園「花の里」竣工記念並びに東日本大震災復興支援チャリティーゴルフ大会
- あつみライフランド募金箱 ●赤羽根福祉センター募金箱
- 町制功労者「菜徳会」 ●(福)福寿園
- 台風12号三重県災害義援金(11月末で受付を終了しました。)
- 田原市校区総代ゴルフ同好会

「第25回 福祉のつどい」 が開催されました

平成23年11月13日(日)に田原市総合体育館及び田原文化会館において、「第25回福祉のつどい」を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ多くの来場者でにぎわいました。

文化会館文化ホールでは、式典において、ボランティア活動表彰、感謝状の贈呈が行われた後、大草小学校の児童の皆さん、福江中学校ボランティアグループドリームの会の皆さんから、日ごろの活動内容を発表していただきました。



▲式典

今年は、地域人権啓発活動活性化事業の一環として、「行列のできる法律相談所」でおなじみの菊地幸夫弁護士を講師にお迎えし、「出会いの人生から学んだこと」と題して、ご講演いただきました。ご自身のエピソードを交えながらのお話で、楽しい講演会となりました。



▲講演会

総合体育館では、45の福祉関係団体が参加し、日ごろの活動の発表、体験型の教室、バザーなどが行われました。また同時に、各ブースを回ってスタンプを集めるスタンプラリーも行われましたが、クイズを交えたゲームをするブースには、たくさん子どもたちが列を作りました。



▲展示・体験

屋外では、模擬店が行われ、お昼時には行列ができるほどの盛況振りでした。

また、大草小学校、若戸小学校の児童の皆さんには、赤い羽根共同募金の活動にご協力をいただき、元気な声で募金活動をしていただきました。

社会福祉協議会では今後も、この「福祉のつどい」を始めとして各種福祉関連事業を展開してまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

「福祉のつどい」における民生児童委員協議会のバザー、その他各団体による模擬店の収益金は、共同募金会、ボランティア連絡協議会、社会福祉協議会へ、ご寄付いただきました。ありがとうございました。



▲模擬店



▲募金活動

愛知県身体障害者福祉大会

平成23年12月11日(日)岡崎市中央総合公園武道館において、第51回愛知県身体障害者福祉大会が開催され、愛知県下の各市町村から約1,000名が参加しました。

大会第1部の式典において、身体に障がいがありながら自立し模範となる方として、多くの方が表彰された中、田原市からは以下の方が受賞されました。

- 愛知県知事表彰 本多孝様
- 愛知県社会福祉協議会会長顕彰 伊藤正勝様
- 愛知県身体障害者福祉団体連合会会長表彰 岡本末乃様

第2部の議事においては、国や県に要望する様々な協議題が選出・決議されると共に、大会スローガンと大会宣言が採択されました。



受賞者のみなさん

クリスマス会を開催



12月18日(日)、田原福祉センターにおいて、母子家庭・父子家庭の親子を対象に「クリスマス会」が開催されました。

参加されたみなさんは、家族でケーキ作りを楽しみ、サンタクロースからのクリスマスプレゼントを受け取った後は、大道芸のパフォーマンスやビンゴゲームで楽しいひと時を過ごしました。



手をつなぐ育成会・たらめ会合同企画

もちつき会を開催



12月29日(木)、衣笠市民館において、田原市手をつなぐ育成会・たらめ会合同企画として、もちつき会が開催されました。

当日は、たらめ会の方による丁寧な指導のもと、育成会や地域のみなさんが、鏡餅やしめ縄を作ったり、また、おいしいお餅や豚汁を食べたりして、楽しく1日を過ごしました。



男の料理教室



おすすめレシピ紹介

さつまいもと刻み昆布の煮もの

【材 料】	【4人分】
さつまいも	……2本(300~400g)
刻み昆布	……………25g
水	……………300cc
砂糖	……………大さじ2
みりん	……………大さじ2
醤油	……………大さじ2
塩	……………小さじ1/2

《作り方》

- ①さつまいもは皮を洗って2cm幅の輪切りにし、水に浸してアクを抜く。
- ②刻み昆布は洗って約10分間水につけて戻し、包丁でざく切りにする。
- ③鍋に水300cc、砂糖、みりん、醤油各大さじ2、塩小さじ1/2、①、②を入れて、落としづたと鍋ぶたをして、弱めの中火にかけて15~20分間、煮汁が少なくなるまで煮る。火を止めてそのまま置いて、味をしみ込ませる。



共生のまち

田原市を考える会

フォーラムⅢ

～共生～

平成24年2月11日(土)

13:30～17:00

「共生のまち」田原市を考える会は、障がいのある方もない方も、共生できるまちを築いていくために結成しました。

障がいのある方々が抱える『「生きづらさ」の解決に必要なもの』について、気づき、つながり、「共生のまち」のため、フォーラムを開催します。

会場 田原文化会館 文化ホール
定員 350名
参加料 500円(高校生以上)
主催 「共生のまち」田原市を考える会
共催 田原市(市民協働まちづくり補助金助成事業)
※手話通訳・要約筆記あり

記念講演 13:30～15:00

テーマ

障害のある人も共に暮らしやすい時代に

のざわ かすひろ
野澤和弘氏

毎日新聞社論説委員
障がい者制度改革推進会議・
総合福祉部会委員



シンポジウム 15:00～17:00

テーマ 「共生のまち」ってどんなまち？
～『福祉発!!』豊かに暮らせるまちづくり～

シンポジスト 鈴木 克幸氏(田原市長)
久瀬 正弘氏(田原市教育委員会 学校教育課)
柴田ひろ子氏(田原市民生児童委員協議会 副会長)
酒井 修氏(田原市ボランティア連絡協議会 会長)
藤田 洋孝氏(田原市就労支援専門員)
コーディネーター 新井 在慶氏(田原市障害者相談支援機能強化員)

問合せ 「共生のまち」田原市を考える会 代表 三浦(田原市障害者総合相談センター内) TEL 0531-23-3812 FAX 0531-23-3110

こころの健康フェスティバル 「ハート・イン・東三河」 が開催されます

この事業は、地域全体のこころの健康について関心を高めるとともに、精神障害者に対する認識を深め、その自立と社会参加の促進を図ることを目的としています。

日時 平成24年3月4日 日
10:00～15:00

場所 蒲郡市民会館
(蒲郡市栄町3-30)

内容 ●式典 精神保健福祉功労者感謝状授与等
●講演会 家田莊子氏による講演会
(蒲郡市地域自殺対策緊急強化基金事業)
※13:00～14:30
●バザー・展示 作業所等の製品販売、関係機関の紹介等
●交流コーナー 作業所体験、ゲーム等
●相談コーナー 心の健康相談等

主催 こころの健康フェスティバル「ハート・イン・東三河」実行委員会

問合せ 蒲郡市役所 福祉課(電話 0533-66-1106)

その他 「福祉まつり」(蒲郡市社会福祉協議会主催)が同日開催されます。

お知らせ・参加者募集

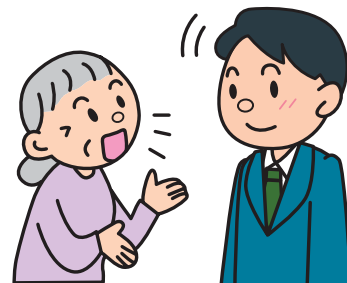
田原市成年後見センター「成年後見・権利擁護研修」参加者募集

「認知症の母が悪徳商法に引っかかったらどうしよう…。」
 「一人暮らしで、先々認知症などになったら考えると不安で…。」
 「物忘れのひどい父親のお金を使い込まれている…。」
 「障害のある子どもの将来が心配で…。」

これらの心配ごとは、判断能力の不十分な方の権利や財産を守る「成年後見制度」を利用することで、不安が解消されることがあります。

この研修は、成年後見制度等を具体的に知っていただくことにより、親族の後見人や、制度の利用などを地域で支える支援者の養成を目的としています。

成年後見制度や福祉・権利擁護について知りたい方は、是非ご参加ください。



- 日時・内容 **1日目** 平成24年2月17日(金) ①午後1時30分～午後3時05分 ②午後3時10分～午後4時40分
 - ①「成年後見制度概論」 弁護士 熊田 均氏
 - ②「認知症高齢者と高齢者福祉施策」 田原市社協総務課長 岡田 安弘
- 2日目** 平成24年2月24日(金) ①午後1時30分～午後3時05分 ②午後3時10分～午後4時40分
 - ①「知的・精神障害者と障害者福祉施策」 田原市障害者総合相談センター長 新井 在慶氏
 - ②「高齢者・障害者の権利侵害の現状」 東濃成年後見センター事務局長 山田 隆司氏
- 3日目** 平成24年3月2日(金) ①午後1時30分～午後3時05分 ②午後3時10分～午後4時40分
 - ①「法定後見の申立手続き」 西三河後見ネット代表 前本 好江氏
 - ②「後見人の財産管理」 司法書士 大羽 周次氏
- 4日目** 平成24年3月8日(木) ①午後1時30分～午後3時05分 ②午後3時10分～午後4時40分
 - ①「後見人の身上監護」 田原市成年後見センター 岩瀬 貴仁
 - ②「後見人の実務」 知多地域成年後見センター事務局長 今井 友乃氏

- 会場 田原福祉センター 3階会議室(2月17日のみ大会議室) ※3月8日は福祉センターの駐車場が満車となる可能性がありますので、田原駅南公共駐車場をご利用ください。駐車券をお渡しします。
- 対象者 成年後見制度について知りたい方、高齢者・障害者福祉や権利擁護に関心のある方
- 参加料 無料
- 申込締切 平成24年2月10日(金)
- 申込・問合せ先 田原市社会福祉協議会 田原市成年後見センター ☎23-0610 担当 岩瀬

家族介護者のつどい～介護で疲れないために～

参加者募集

寝たきりや認知症の高齢者を介護されているご家族が、少しでも日ごろの介護疲れを癒し、今後の介護の励みにしていただくことを目的に、介護者のつどいを開催します。

今回は、『介護が10倍楽になるコツ』の伝道者、足助病院理学療法士後藤先生をお招きしています。目からウロコの介護術をみんなで一緒に学びましょう。楽しいティータイムもご用意しています。介護で疲れないために、ぜひお気軽にご参加ください。

- 日時 平成24年2月25日(日)
午後1時30分～午後3時30分
- 場所 田原福祉センター ボランティアルーム
- 内容 介護者同士の交流会
- 申込締切 2月17日(金)
- 申込・問合せ先 田原市社会福祉協議会 地域包括支援センター
☎24-0045



臨時職員募集

- 職種・人員 結婚相談員 常勤 1名
非常勤 2名
- 採用期間 平成24年4月1日から平成25年3月31日
- 雇用条件 午前8時30分～午後5時15分
ただし、勤務時間については、要相談 常勤 月 20日
非常勤 月 10日
- 所定時間外労働・休日勤務 有
- 賃金 時給830円
- 選考方法 面接（詳細は後日通知）
- 申し込み 2月10日☎までに本会総務課にある履歴書（本会ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入の上提出。郵送の場合は締切日必着
- 提出・問合せ先
田原市社会福祉協議会 総務課 総務企画係
☎23-0610 担当 山内



手話フォローアップ講座開催

手話を習ったけど忘れてしまったという方、また、やってみたいという方、いらっしゃいませんか？

そういった方のために、レクリエーションを交えながら楽しく取り組める講座を開催いたします。どうぞ気軽にご参加ください。

- 日 時 平成24年2月17日☎
午後7時00分～午後9時00分
- 場 所 田原福祉センターボランティアルーム
- 内 容 実際の手話通訳映像から学ぶ
手話を使ったレクリエーション
- 定 員 20名
- 講 師 手話サークル「でんでん虫」
- 申込締切 2月10日☎



ふくし募金箱 新規設置店募集

ふくし募金箱を置いていただける
みなさんを募集しています。
ぜひご協力をお願いいたします。



? ふくしクイズ ?

問題 認知症などにより判断能力が不十分な方の権利や財産を守ることを目的として取り組んでいるのはどこでしょう？

- ① ふれあい相談センター
- ② ボランティアセンター
- ③ 田原市成年後見センター

ヒント 社協だより6ページをご覧ください。

ハガキに答えと「社協だより」や「社会福祉協議会」へのご意見、ご感想をお書き添えのうえ、ご応募ください。抽選で5名の方に図書カードをお送りします。

▼ 締 切 平成24年2月15日☎（当日消印有効）

※11月号の応募数は11通でした。
ご応募ありがとうございました。

●申込・問合せ先 〒441-3422 田原市赤石2-2
田原市社会福祉協議会 ☎23-0610

ご寄付ありがとうございました

〔平成23年11月8日～平成24年1月6日〕

- ・陶遊仲間の会 様
- ・田原市文化協会 様
- ・田原市民生児童委員協議会 様
- ・鈴木弘子 様
- ・第25回福祉のつどい実行委員会 様
- ・匿名 1件

こんな時、こんなお金を・・・

- お祝い事、ご香典の一部
 - 各種チャリティーバザーの益金
 - 商店の開店等の記念行事の一部
 - 福祉のために役立てようと思った時
- ※所得税や法人税などについて、優遇措置があります。

よみとき福祉用語

今回のテーマは『人権』です。

性別、人種、宗教等に違いがあっても、差別や偏見を持たずに認め合えば争いは起こりません。全世界で叫ばれる人権尊重の心ですが、もっと身近に、まず家族から考えてみましょう。子どもによかれという親の思いから一方的に価値観を押しつけると、子どもの反抗は強くなります。成績、裕福さ、高い地位につく・・・など、他人と比べて優位に立つことばかり求められるより、『あなたはたった一人のかけがえのない存在』とあるがままの価値を認めてもらえた子は、人を差別しないのではないのでしょうか。まず身近な人の中から、人権を大切に育てましょう。

『心配ごと相談開催スケジュール』

相談無料
秘密厳守

- 1 相談は、すべて予約が必要（2ヶ月以上先の予約はできません）。
- 2 相談時間は、20～30分を目安として下さい。
- 3 開催日によって、対応する相談員が変わりますので、予約の際にご確認下さい。

月	日	時 間	開催地区	弁 護 士	司 法 書 士	土 地 家 屋 調 査 士	民 生 委 員	人 権 擁 護 委 員	行 政 相 談 委 員	障 害 者 相 談 員	家 庭 相 談 員	母 子 自 立 支 援 員
1	10(火)	13:30～16:00	渥 美	○			○	○			○	
	11(水)	13:00～16:00	田 原	○			○	○	○			
	17(火)	13:30～16:00	渥 美	○			○	○			○	
	18(水)	13:00～16:00	田 原	○		○	○			○		○
2	1(水)	13:00～16:00	田 原	○			○	○	○			
	7(火)	13:30～16:00	渥 美	○			○	○			○	
	8(水)	13:00～16:00	赤羽根						※			
	15(水)	13:00～16:00	田 原	○	○		○			○	○	
	21(火)	13:30～16:00	渥 美	○			○		○			○
3	6(火)	13:30～16:00	渥 美	○			○	○			○	
	7(水)	13:00～16:00	田 原	○			○	○	○			
	21(水)	13:00～16:00	田 原	○		○	○			○		○
	27(火)	13:30～16:00	渥 美	○			○	○			○	

※赤羽根地区（赤羽根福祉センター開催）での行政相談をご希望の方は、赤羽根福祉センター ☎45-3499へご連絡ください。

◆開催場所、予約申込先

田原福祉センター 社会福祉協議会内 ☎23-0610

渥美福祉センター（あつみライフランド）社会福祉協議会内 ☎33-0279

◆田原市の開催する相談会

田原市法律相談

民事上の法律問題に関する弁護士による相談

◆日 時 2月23日(木) 13:00～16:00

◆場 所 田原福祉センター

消費生活相談室

訪問販売や契約トラブル、悪質商法などの相談

◆日 時 毎週金曜日 10:00～12:00

◆場 所 田原福祉センター及びあつみライフランド

※相談料はともに無料

◆問合せ・申込先

田原市役所商工観光課 ☎23-3522

たはら社協だよりの一部は社協会員の皆さんの会費によって作成されています。

編集・発行



社会福祉法人

田原市社会福祉協議会

田原市赤石二丁目2番地

☎ 23-0610 FAX 23-3970

E-mail info@tahara-shakyo.or.jp

URL http://tahara-shakyo.or.jp